

証明書自動発行機について

【ご意見・ご要望】（投稿日：2016年4月5日）

通学定期を購入するために使用させていただいております証明書自動発行機ですが、昨年の夏あたりから学内15か所にあるはずが故障中のものが増え始め、現在は本部構内では1、2か所のみしか稼働しておりません。

事務に問い合わせても他の稼働しているところに行ってほしいとたらい回しにされ、修理するそぶりも見せません。

しかも、たらい回しされた先の発行機も故障しているというありさまです。

大学本部では、どこが稼働し、どこが故障しているのかきちんと把握しているのでしょうか？

稼働している発行機が極端に少なく、行列が長いので使い物になりません。

これでは通学定期も学割乗車券（就活などで使用）も購入することができず、まともな学生生活をおくることができません。

常識から考えると、長期間放置してきたのですから、それぞれの発行機の担当部署が違うという言い訳も通用しません。

全発行機を修理する、または臨時窓口をつくるなどの対策を早急に検討してくださいませようお願いします。

【回答】（回答日：2016年4月11日）

（教育推進・学生支援部教務企画課より）

まず、証明書自動発行機の故障について学生の皆さんに多大なご迷惑をお掛けしていることをお詫び申し上げます。

証明書自動発行機については導入から約9年を経て、特に4月は非常に多くの方が利用されることによる紙詰まりなど、さまざまな原因により故障が生じる状況になっています。

このため、今年度中のリニューアルを計画しているところで、皆さんがより一層利用しやすくなる環境を整えてまいりたいと思います。

全学の発行機の稼働状況を学生の皆さんにお伝えできていなかったことについては、リアルタイムでどこの発行機が壊れているかということをお伝えするのは、なかなか難しいのですが、把握できる最新の情報について、KULASISから皆さんにお伝えするようにしてまいります。

またご提案の修理、臨時窓口につきましては、

・修理については、4/7、4/8の2日間にかけて、修理可能なものについては順次実施しているところです。

- ・臨時窓口の件については、発行機が使用できないけれども急ぎでどうしても必要な場合には、できるだけ所属学部・研究科の教務窓口でも発行していただくよう、各学部・研究科の教務担当に依頼をしているところです。

（この場合、教務窓口での発行は発行まで少し時間をいただく場合がありますこと、ご了解いただきますようお願いいたします。）